

ほっこりする



Achilles
INTERNATIONAL
Japan

2020年2月発行

第41号

発行人：重田雅敏

NPO 法人アキレスに向けて

重田 雅敏（重田2号）代表

昨年11月10日に臨時総会が開催され、現在の任意団体のアキレスを終了させ、その財産を新しく創設されるNPO法人アキレスに移す議案に対して、会員の賛否が問われました。豊原道雄（babo）さんからNPO法人アキレスの概要と議案についての説明が行われた後、質疑応答を経て、議案についての採決が行われ、事前の議決権行使の票数と合わせて賛成86名、反対3名、棄権3名、無効2名という票数で承認されました。これにより、任意団体のアキレスを終了させて、新たなNPO法人アキレスへの移行が正式に承認されました。

臨時総会終了後ただちにNPO法人アキレスの設立総会が開かれ、NPOアキレスの設立とともに、理事の選出と承認、規約内容の確認を行いました。東京都の審査が順調に進めば、2月末にはNPO法人の認可が下りる見通しで、その後、各会員の方に、賛助会員か正会員としてNPO法人アキレスに入会するか否かの意向をうかがいます。今後総会に出席する意向のある方は正会員、その他の方は賛助会員として、ぜひご入会ください。なお、正会員は、原則として、メーリングリストでの連絡ができる方としています。

NPO法人アキレスでは、障害者と健常者が走ること、歩くことを通して体を動かす喜びを共有する、という従来のアキレスの理念をベースに、いっそうの会の発展を図り、共生社会の実現に寄与していくことを、目的として掲げています。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

特別非営利活動法人アキレス・インターナショナル・ジャパンは、2020年1月29日に正式にNPO法人として登記されました。

2020年4-12月イベント・カレンダー

- | | |
|-----------|---|
| 4月12日（日） | 任意団体アキレス・インターナショナル・ジャパン総会兼感謝の集い（於新宿・天津飯店） |
| 4月19日（日） | かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会（於土浦）5K/10マイル/フル |
| 5月17日（日） | アキレスふれあいマラソン～Hope & Possibility～
（於大島小松川公園）5K/10K/10マイル アキレス主催 |
| 8～9月頃 | アキレス合宿（於未定） |
| 9月27日（日） | NPO法人アキレス・インターナショナル・ジャパン総会
（於国立オリンピック記念青少年総合センター） |
| 10月18日（日） | タートルマラソン国際大会兼バリアフリータートルマラソン大会
（於荒川河川敷）ハーフ/10K/5K（予定） |
| 11月1日（日） | ニューヨークシティマラソン（於米NY）フル アキレスでツアー実施予定 |
| 12月13日（日） | 青島太平洋マラソン（於宮崎）フル/10K/3K（予定）アキレスでツアー実施予定 |

大人の修学旅行・山中湖合宿に参加して 徳田 東子さん（とこり）

久しぶりに参加したアキレスの夏合宿。今回は山中湖。パートナーはドラさんでした。高速バスを連ねて繰り出す大所帯ツアー。新宿駅南口に集合するときから、修学旅行気分ワクワク。ノロノロ進むバスの中でも、みんなでワイワイおしゃべりしたり、おやつ食べたりで、時間が経つのも忘れます。宿泊先は天下の東大・山中湖寮。かなり歴史のある建物ですが、リニューアルされたばかりでとてもキレイ。お部屋も共用スペースも清潔で快適でした。

静かな湖畔でののんびりランは気持ちよく、お風呂



ゴール後はドイツビールで乾杯 伊藤 敏明さん（テイブ）

昨年9月29日（日）にドイツで開催されたベルリンマラソンを走りました。きっかけはその半年前の2月。ニューヨークのアキレス本部で海外支部担当を務めるガーレイ、ロビーが来日し、彼らを囲む食事会でベルリンマラソン参加の誘いを受けました。ただ条件が、数日中に伴走者を探す、400ドル以上の寄付金を集めるというもの。問題は伴走者でしたが、宮崎さんにOKをいただき、出場できることになりました。ベルリンマラソンは、ブランデンブルグ門付近からスタートし、ベルリンの街をぐるっと一周し、ブランデンブルグ門に戻りゴールするコースです。アップダウンも少なく、ランナーは歴史の舞台となった観光スポットを見ながら走ります。

レース当日はあいにく雨。加えて、4万4000人も走る大会にしては、道幅の狭い場所やカーブも多く他のランナーに接触するのが気になり、ハーフ付近で

で汗を流して、お待ちかねの大宴会はお料理もお酒もたっぷり。芸達者みなさんの歌やダンス、ピアノ演奏も披



露され、すっかりいい気分でした。夜、まっくらな湖畔でひっそりと行った花火大会もシミジミと楽しかったです。

翌日、運営スタッフ主催によるプチ運動会はG組・B組が平等に楽しめるように工夫された企画が満載で、そのアイデアカに感服しました。

合宿の旅程を組み立て、様々な事務手続き、調整、そしてお楽しみ企画の演出まで、なにからなまでに丁寧運営していただいたスタッフのみなさまの熱意とご尽力にひたすら感謝の一泊二日でした。楽しい夏の思い出をありがとうございました。

写真は、宿舎をバックにした集合写真と、湖畔添いの道を列になって走る様子。

私は体力的・精神的疲労で止まってしまいました。伴走の宮崎さんと現地伴走のフランキーさんに励まされ、何とか完走できました。ゴールした広場では、3人でドイツらしくビールで乾杯しました。

この旅行に同行してくれた宮崎さん、本当に有難うございました。また、現地でサポートしてくれたベルリン在住の内藤ちゃん、フィリップさん、有難う！

エキスポでの集合写真。開催国ドイツをはじめ、カナダ、ブラジル、モンゴルなどからガイドランナーを含め約30人がアキレスチームとして出場。



NY シティマラソンは世界最高のお祭り 國井 康世さん（くにいちちゃん）

クィーンズボロブリッジを渡り、マンハッタンに入ると、残り 10 マイル。橋のアップ&ダウンがじわじわと足にこたえて、とてもきつい…はず、なのに。沿道から、叫び声のような大歓声が耳に飛び込んできて、自然と笑みがこぼれてしまう。

「そうだ、私はこのためにニューヨークに来たん
だ!」。今ここで、走れることが単純に嬉しい。途切れることのない大歓声やバンド演奏は、それ以外の音を全てかき消してしまうから、逆に静寂のようにすら



感じる。これが、
ニューヨークシ
ティマラソン
(NYCM) なん
だ!!

ゴールがあるセ
ントラルパークに

入り、「このまま行けば何とか 5 時間台でゴールできるかな?」と思った矢先、現地伴走のりかさんが、万国旗のような横断幕を広げた。

◇ JUST MARRIED (結婚しました) ◇

青島太平洋マラソンに行ってきました 中王子みのりさん

青島太平洋マラソンに出たいと思ったのは昨年 5 月、アキレスのメーリングリストで青太ツアーの募集が始まったその日でした。

神経性の病気で徐々に歩けなくなって数年経っていました。2 年前から行き始めた施設で歩く練習をするようになって半年ぐらいの時でした。「3 キロの部がある?行ってみたい」。ただとてもじゃないけど 3 キロ歩けるなんて自信はありませんでした。突き動かされるような何かがあって施設の理学療法士さんに相談してみました。申し込みは 6 月ですけどレースは 12 月。半年先に自分の体がどうなってるかなんて本人だって予想がつかないのに相談を持ちかけられた理学療法士さんはもっと困ったでしょうね。

その瞬間、私達の NYCM は、NYCP (ニューヨークシティパレード) になった。

「Just married?! Congratulations!! (結婚しました?おめでとう)」「Congratulations! (おめでとう)」「Congrats!!」(おめでとう)

シャワーのように降り注ぐ祝福の声。もう、タイムなんてどうでもいい。ゴールまでの道を、夫(カルカン)と並んでゆっくり歩く。

「いつか走れたら良いね」と話していた、2 人の夢。でも、2 人だけで叶えた夢じゃない。伴走の仲間達、沿道で声をかけてくれる人達、遠くで見守ってくれる人達。そんな全ての人達との温かな一体感を感じながら、「Thank you!」では足りない感謝の想いは、どう伝えたら良いのだろう、とぼんやり考え続けていた。

「あと 20 メートルでゴール!」と、ちささんの声で現実に戻る。喜びと安堵と名残惜しさが入り混じったゴール。NYCM は、世界最高のお祭りだった。あの



日、一際大きく聞こえた声援が、今も耳の奥に響いている。「Good job! All of you!! (みんな頑張ったね)」

当日は絶好のコンディションでスタートラインに立ちました。アキレスの仲間には制限時間にはこだわらなくて良いからたくさん歩いてねと言われていましたし、猛暑の中を時間を計って歩いたり、浜松の伴走者とできるだけ歩くには途中で休むとか作戦を立ててレースに臨みました。でも大会のスタッフが「制限時間です。ゴールテープも準備しましたから」とゴールテープに迎えられ、元気いっぱいだったんですがレースは終わりました。

伴走者 2 人の他に後ろから車椅子を持ってついてきてくれた人や地元の方にもお世話になり、人の優しさに包まれた 3 日間でした。



城下町・
飴肥散策

アキレス川柳コーナー

八代 啓吾さん（ヤッシー）

2020年が幕を開けました。今年は何といても東京オリンピック・パラリンピックが開催される年。マラソンや競歩の会場が札幌に移るなどいろいろな問題点を指摘する声も聞こえてきますが、せっかく東京で行われるのだから現地で観戦できずたとえテレビやラジオでの観戦であっても選手の活躍に注目したいですね！

今回の川柳コーナーでは、お題を「2020年の目標」とし、日常の一コマで感じたことなどを合わせて募集したところ、4名の方から投句をいただきました。ありがとうございます。紙面の都合上、これら力作の中から8句をセレクトして掲載します。

【2020年の目標】

来年は 会おう代々木の 鴉（からす）たち

（ジェフ、2019年に投句）

リハビリは 慌てず焦らず あきらめず

（同、ジョギング中の事故により現在リハビリ中のジェフさん。1日も早い回復を願っております）



追い風に 乗って走れば パラダイス（八宝菜）
今年こそ 出会い探して ゴールイン（だんだん）

【日常の一コマなどから】

ありがとう 感謝の気持ちを 忘れずに（だんだん）

追い風だ 行きはよいよい 帰りは怖い（八宝菜）

つぶらな目 見えなきゃこれを 駄目という

（フラワー）

見えないな 赤い紅葉や イチヨウの黄（同）

●次回告知

次回のお題は、東京オリンピック・パラリンピックに関することやオリンピックあるある。東京オリ・パラに挑む選手たちへの応援や、ついつい夜中までテレビやラジオのオリンピック中継に熱中しすぎ、翌日は1日仕事に身が入らないといった「オリンピックあるある」などを5・7・5の川柳に託してみてください。もちろん、日常の生活の一コマを川柳にいただいてもOKです。締め切りは5月31日。私・ヤッシー（k.yassy1018@gmail.com）またはてるみん（ty.terumi.yamamoto@gmail.com）あてにお送りください。心よりお待ちしております。



年末の自主練習会。
清掃された
六角休憩舎でカラス
「僕も走りたい！」

アキレス・インターナショナル・ジャパン

連絡先住所

〒175-0094 東京都板橋区成増

2-32-15-519 豊原方

電話 090-2203-3346（重田代表）

ホームページ

<http://achillesinternational.jp/>

編集後記

あっぴるの標語を「ほっこりするあっぴる」にしました！こたつでミカンを食べるような、時々くすっと笑えるような、あっぴるにしていきたいと思っています。川柳コーナーはその一環の企画です！みなさま、お気軽にご投句ください。

なお、<http://achillesinternational.jp/> から「あっぴる会報・最新号」のボタンをクリックすると当紙が開きますので、写真や文を拡大してご覧いただくこともできます。